



昴の今日と明日Ⅱ

No.59, Apr.1, 2014 (編集・発行)昴☆共生社会研究所

ご苦労様でした、そして、ありがとう！

内田理事長が3月末で退任されます

3月26日に開催された社会福祉法人昴の理事会及び評議員会で内田理事長の退任と高澤理事長の新任が決まりました。内田さんはこの7年間理事長として活動されましたが、退任にあたり、職員の皆さんへ次のようなメッセージ残されました。ご苦労様でした。

託 した い こ と

脱サラをして障害福祉の世界に入ったのは今から35年前のことだった。私には障害福祉の知識も技術もなく、自分の「直感」だけを頼りに仕事をしてきた。当時を振り返ってみると、言い方こそ違いますが議論していた内容は今と大差がないように思う。日本の障害福祉は今やっと正常な道を歩みだしたのだらうと思う。その間、私はずっと物言わぬ知的な障害のある人の支援にこだわり続けてきた。

縁あって昴で仕事をさせてもらうことになった。きっかけは障害のある長男が当時の青い鳥学園に通園していたことに始まる。その長男も今年の5月で32歳になる。先日、スイスの美術館に長男の絵が展示されることになり、長男の絵を見に行くスイス旅行が私の退職旅行になった。長男の絵が評価されるのは嬉しいが、そのことで長男の将来の不安が解消されるわけではない。私が勤務していたウィズでも、これから急速に家族の介護力が下がっていくことが予想される。これからウィズは正念場を迎えることになる。

障害のある人たちの地域生活が家族の介護によって支えられている現状は今でも大きく変わっていない。障害のある子を持った親が終わることのない子育てから解放され、知的な障害のある人たちが関係者の思惑の中で翻弄されることなく、自らの人生を生きられる日が来ることを祈るばかりである。

2014年3月31日 内田富士夫

新 役 員 の 紹 介

任期満了のため、先日の理事会評議員会で役員の改選が行われ、以下の方々が選任されました。

理事長	高澤 守 (新)
理 事	山崎 晃史 (新・昴/ハロークリニック)
々	岡部 浩之 (再・清心会法人本部長)
々	門田八千代 (再・設計室オリゾン所長)
々	河崎 誠司 (再・埼玉県障害者雇用サポートセンター)
々	菊本 圭一 (再・日本相談支援専門員協会理事)
々	斉藤三千子 (再・東松山市手をつなぐ育成会)
々	佐藤 進 (再・埼玉県立大学名誉教授)
々	藤井 亘 (再・NPO クローバー事務局長)
々	若尾 勝己 (再・東松山市就労支援センター)
評議員	五十嵐貴幸 (新・昴/GH本部)
々	大須賀三和子 (再・医師会病院訪問看護ステーション)
々	加藤富美子 (再・ケアホームみらい家族の会)
々	北原 和美 (新・障害をもつ子親の会えんぜる)
々	小寺 駿吉 (再・ウィズ保護者会)
々	小柳 雅義 (再・松の実保護者会)
々	繁成 剛 (再・東洋大学教授)
々	武石 光紀 (再・NPO ひきネット)
々	千野 雅之 (再・ふるさと福祉作業所)
々	星野 真 (再・昴/事務局)
々	宮腰 智裕 (再・株エムエルエス常務)
々	森 正樹 (再・埼玉県立大学准教授)
監 事	佐久間敬介 (再・甲陽化成㈱代表)
々	松岡シズ子 (再・(福)ウイング理事長)

以上、理事 11 名 (理事長以外の 10 名は評議員を兼ねる)、評議員 23 名、監事 2 名

任期は平成 26 年 4 月 1 日～28 年 3 月 31 日

理事会では、平成 16 年度事業計画及び収支予算についての協議が行われ、全員一致で原案を可決採択しました。